



# FUStart : UL Solutions フォローアップサービス 検査の準備

UL Solutions 2023

**Safety. Science. Transformation.™**

# 目次

[セクション1](#)：FUStartとは

[セクション2](#)：UL Solutionsについて

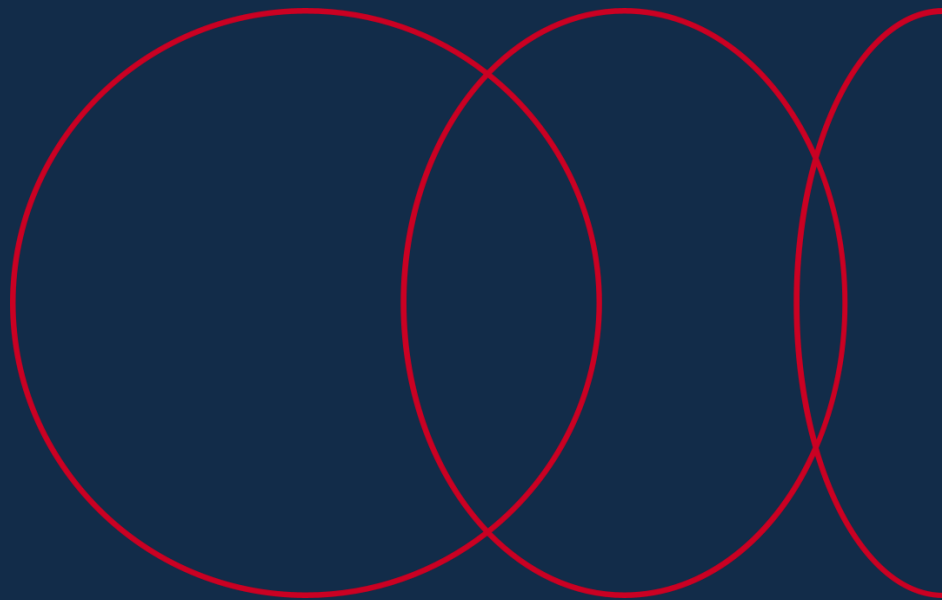
[セクション3](#)：UL Solutionsフォローアップサービスの詳細

[セクション4](#)：フォローアップサービス用カスタマーサポートツール

[セクション5](#)：UL認証マーク

[セクション6](#)：リソース

# セクション1： FUStartとは





## FUStartとは

FUStartとは、製造者の皆様に、UL Solutionsフォローアップサービスプログラムの内容をお伝えし、これに備えていただけるようサポートするためのプログラムです。

FUStartでは、以下を行います。

- UL Solutionsフォローアップサービスの紹介
- UL Solutionsフォローアップサービスの初回検査に向けた準備の支援
- UL Solutionsフォローアップサービスにおける製造者の役割と責任の説明

# FUStartとは

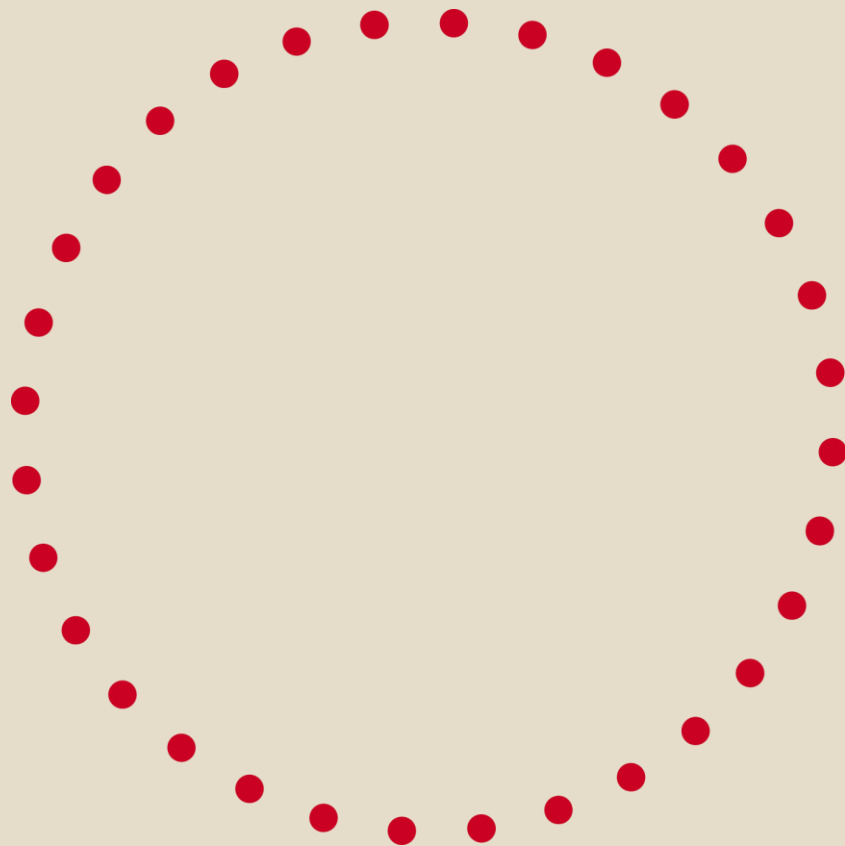
FUStartは、UL認証製品を製造する際の製造者の責務などについて解説するプログラムです。詳しくは、担当のUL Solutionsフィールドエンジニアまでお問い合わせください。

FUStartの受講は、さまざまな点で役立ちます。

- 製造計画の策定の仕方や、どのような書類を準備する必要があるのかがわかる
- トレーサビリティ、マーキング、試験などの要求事項を理解し、工場の製造プロセス管理や品質管理システムに組み込めるようにする
- これらの要求事項を理解して対処することで、検査にかかる時間を短縮できるとともに、規格に適合した製品を製造する工場に対する信頼が深まる
- ULマークの使用における不要な遅延を回避する
- 認証プロセスにおけるUL Solutionsフォローアップサービスの役割を理解する
- UL Solutionsフォローアップサービス検査の工程を理解する



# セクション2： UL Solutionsについて



# UL Solutionsの認証プロセス



## 申請依頼

申請者（製品責任者）は初回評価のため、製品をUL Solutionsに送付します。



## 製品調査

UL Solutionsのエンジニアが製品の詳細な試験と評価を行い、要求事項への適合性を確認します。



FUStartの振り返り：自主学習、リモートプレゼンテーション、オンサイトプレゼンテーションのいずれか



## ULマークの使用許可

プロジェクトおよび必要な初回ロット検査（IPI）が完了すると、ほとんどの場合において、規格に適合した製品にULマークを使用する許可が製造者に与えられます。詳細は、[こちら](#)にてご確認ください。



## UL Solutionsフォローアップサービス検査

UL認証を継続する間、要求事項に引き続き適合していることを確認するため、製造工場での製品の定期的な検査が行われます。

# ULマークの使用許可

- 製品に対するULマークの使用許可は、以下のいずれかによって提供されます。
  - UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスの発行
  - 完了通知書（NoC）の発行、および必要なIPIの完了
  - IPIが要求されない場合は、許可を受けた製造拠点に対する使用許可書（NoA）の発行
- IPI（初回ロット検査）では、UL Solutionsフォローアップサービス規約で定義されている、適用される要求事項に準拠して製品を製造するための手段を、製造者が有しているかどうかをチェックします。
- 完了通知書（NoC）は、製品の調査が完了し、ULマークの使用許可を得るには、IPIが必要であることを通知します。製造者は、IPIに合格するまで、マークを表示した製品を出荷することはできません。
- 使用許可書（NoA）は、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスに関連する通知であり、IPIが不要な場合に、許可を受けた製造拠点に対してULマークの使用許可を提供します。



# 初回ロット検査 (IPI)

- UL認証製品の初回製造時に行われます。
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスに新たに工場が追加される際には必ず実施されるほか、ULマークを使用する製品の出荷前に、UL認証製品の製造プロセスを評価する必要があると判断された場合にも実施されます。
- 製造者が、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスの要求事項に準拠して、UL認証製品を製造していることを確認します。
- 製造者とスケジュールを設定すること以外は、他の検査と非常に類似しています。
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスで規定される要求事項に沿って製造が行われている場合には、UL Solutionsフィールドエンジニアが現在および以降の製造プロセスで使用できるラベルを発行します。この場合、フォローアップサービス・プロセスの規定に基づき、現行の製造プロセスでULマークの使用が許可されます。
- IPIが完了し、サンプル製品がUL Solutionsフォローアップサービス・プロセスおよび関連文書に適合していることがUL Solutionsによって確認されるまで、製品はULマークをつけて出荷できません。
- IPIが要求されているものの、製造が行われていない場合は、UL SolutionsフィールドエンジニアがIPIを完了するためのオプションを提示することがあります。

# セクション3： UL Solutions フォローアップサービス の詳細

# UL Solutionsフォローアップサービスの概要

- この必須プログラムでは、製造者が引き続きUL Solutionsの要求事項に適合した状態で、UL認証製品を製造していることを確認します。
- フォローアップサービスでは、UL認証製品の製造、アッセンブリー、加工、処理、仕上げ、保管、ラベル付けが行われる場所で検査を実施します。
- 検査は、UL認証製品またはシステムに適した頻度で、UL Solutionsフィールドエンジニアによって実施されます。
  - 通常、検査は予告なしで行われます。
  - UL Solutionsフィールドエンジニアは、毎回の工場訪問でULマークの付いた製品を確認します。\*
- UL Solutionsは、適合性のさらなる確認のため、工場や一般市場などからサンプルを取得することもあります。



\*ULマークが使用されていない場合でも、UL Solutionsフィールドエンジニアが工場を訪問することがあります。この場合、UL Solutionsフィールドエンジニアは**製造前確認訪問**を実施することがあります。

# 要求事項、条件、契約

## マーク整合性プログラム - ULマークの監視に関する 要求事項

UL Solutionsでは、米国、カナダ、ULマークの認証スキームに関連付けられた検査プログラムに関与する、製造者とUL Solutionsフィールドエンジニアの両方について、役割、義務、要求事項を定義しています。

## グローバルサービス契約（GSA）およびUL Solutionsフォローアップサービス規約

UL Solutionsのお客様からのリクエストに応じて提供された、特定のサービスに関する契約条件を設定します。これには、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- UL認証マークの使用の管理
- UL Solutionsフォローアップサービス検査
- 予告なしの検査
- 守秘義務

ULマークの監視に関する要求事項の詳細については、こちらをご覧ください。  
UL Solutionsフォローアップサービス契約条件は、こちらからご確認ください。

GSAは、こちらからご確認ください。

ULマークの監視に関する詳細な要求事項は、UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャでご確認ください。

# UL認証ラベルのタイプ

## タイプL

タイプLのラベルは主に、生命安全の確保を目的とした製品、あるいは製造過程がカスタマイズ可能な製品を対象としています。

- 予告なしで訪問と検査が実施され、その日程は製造者の使用するULマークの数などの要素に基づいて決定される場合もあります。
- 通常、製造者はUL SolutionsまたはUL Solutionsオーソライズド・ラベル・サプライヤーから、ラベルのULマークを購入します。

オーソライズド・ラベル・サプライヤーの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

## タイプR

- タイプRのラベルは主に、電化製品、コンポーネントおよびその他の製品を対象にしています。
- 訪問は通常予告なしで行われ、年に4回以上実施されます。
- 製造者は、UL Solutionsによって承認されたアートワークを使用して、独自のULマークを制作するか、[オーソライズド・ラベル・サプライヤー](#)にULマークを印刷してもらうことができます。
- UL認証マークは、UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャの規定に基づき、粘着ラベル、モールド、刻印、エッチングまたはシルクスクリーン印刷などの複数の方法を使用して適用できます。

## フォローアップ検査の頻度

---

検査の頻度は、製品、製造量（一部の製品）、および要求事項に準拠して製品を製造する製造者の能力によって異なります。



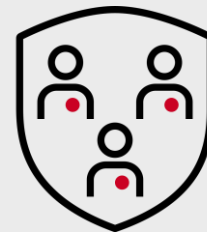
# UL Solutionsの責任

UL Solutionsフィールドエンジニアは、検査の各要素を実行して、製造者がUL Solutionsの要求事項に適合していることを検証する責任を負います。検査の終了時に、UL Solutionsフィールドエンジニアは検査レポートを発行して、検査内容を文書で記録し、検査したモデルを特定します。必要に応じて、バリエーション・ノーティス（VN）を発行し、検査中に特定された不適合を文書で記録し、通知します。



# UL Solutionsのその他の責任

- 検査中、UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャを使用して製品の適合性を検証する
- 検査中に検証した製品のタイプを文書で記録する
- 製造者のUL認証マークの管理を検証する
- 工場試験プログラムで製造者の適合性を検証する
- 認証の要求事項に対する不適合を文書で記録する
- 不適合への対処が必要な場合に、是正措置の有効性を検証する
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャに指示がある場合には、フォローアップ試験サンプルを選択し、製造者に郵送指示を提供する







## 構造要件

- 製品にULマークを表示する場合、製造者は、製品の構造がUL Solutions フォローアップサービス・プロセスの要求事項を満たしていることを実証できなければなりません。
- コンポーネントは、UL Solutionsコンポーネント・レコグニションプログラムを通じて、または[こちら](#)で説明されている、スプリットインスペクションなどの、その他の方法で検証します。
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスに記載されている必須の製品マーキングと指示は、UL Solutionsのフィールドエンジニアが検証可能なものである必要があります。

# コンポーネントと材料のトレーサビリティに関する証拠書類の確認

現地訪問では、UL Solutionsが、製造者がトレーサビリティを維持しているかどうか、つまりコンポーネントのUL認証を確認する能力があるかどうかを検証します。

- 対象となるのは、次のようなコンポーネントと材料です。ULリストッドおよびレコグナイズド・コンポーネント、ファブリーケーティッド・ポリメトリック・パーツ、配線およびケーブル、ワイヤリングハーネス、プリント配線（回路）基板およびアッセンブリー、リパッケージド・プロダクト、スプリット・インスペクション・コンポーネント。
- UL Solutionsのトレーサビリティの要求事項については、[こちら](#)をご覧ください。

# 必要な製造ライン試験

多くの製品では、該当する安全要件に適合しているか確認するための、製造ライン試験を行う必要があります。製造ライン試験が求められる場合、製造者は試験を実施し、試験結果を記録して、不適合製品の処分を行う必要があります。

さらに、一部の製品では、試験所で、またはUL Solutionsの立ち合いの下でフォローアップ試験を行うことが必要になります。

- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスには、サンプルに関する要求事項、試験方法および合否基準が規定されています。
- UL Solutionsは、前回の製品検査以降に製造された製品や在庫品をランダムに選択し、製造者が試験所へ送付します。



# 試験記録

UL Solutionsでは、UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャの規定に基づいて、プロシージャおよび記録を保持することを製造者に要求します。これらのプロシージャおよび記録には、以下のものが含まれます。



試験・測定に使用する  
機器の校正



試験の方法



試験の記録と結果



試験で不合格となった場合の処理または是正措置



## 検査、測定、試験に使用する 機器の校正

UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスの一環として要求される、または工場での検査中にUL Solutionsが使用する、製造者のすべての検査、測定、試験機器は、少なくとも年に1回、トレーサブルな国家標準に対して校正する必要があります。（[UL Solutionsの校正に関する要求事項](#)をご覧ください）。

製品の製造で使用される機器など、加工装置の一部として使用される機器は一般に、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスで具体的に規定されていない限り、この要求事項の影響を受けません。

# UL認証製品に対する変更

UL認証製品の構造に変更を加える必要がある場合は、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスに変更内容を組み込むために、[弊社までお問い合わせください](#)。

## 重要なステップ

### 1

GSA（グローバルサービス契約）の要求事項およびフォローアップサービス規約に基づき、ULマークを表示した製品に変更を加える際には、**事前に**UL Solutionsの評価と審査を受けるため、変更内容を提出してください。

### 2

UL Solutionsは変更内容を評価し、適用される要求事項に適合している場合には、変更の許可を発行し、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスを改訂します。

### 3

UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスの改訂されたページは、製造者に送付され、[myUL](#)でも確認することができます。改訂されたページは、ULマークの整合性維持のために使用される、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスに組み込まれます。

# 現場で製品の適合性を確認 — フィールドインスペクション

UL認証マークは、許可を受けた製造拠点における製造過程でのみ、製品に適用することができます。しかし、ミスでULマークが提供されない場合や、現場でULマークが破損したり、取り外されたりする場合があります。UL Solutionsでは認識しています。この場合には、フィールドインスペクションを利用できます。



フィールドインスペクションは、最近設置され、製造拠点から出荷された時点で認証資格を取得していた製品のみが対象になります。フィールドインスペクションが完了すると、UL Solutionsの監督の下で製造者の代表がULマークを適用します。



これは、コストのかかる製品の撤去や交換を回避し、時間とコストを節約するために役立ちます。

詳細については、[フィールドインスペクション](#)ページをご覧ください。

# 現場で製品の適合性を確認 — フィールドエバリュエーション

フィールドエバリュエーションの対象となるのは、通常、認証を受けていない製品、認証取得以降に変更が加えられた製品、フィールドインスペクションの対象外である製品のいずれかです。



フィールドエバリュエーションでは、設置済みの製品が現地規制当局の承認を受けることができるよう、適用される安全適合性の要求事項を使用して、UL Solutionsが評価および報告を行います。



詳細については、[フィールドエバリュエーション](#)ページをご覧ください。



# 申し立てプロセス

UL Solutionsは、認証の決定およびULマークの使用許可について独自の裁量を維持しますが、製造者がUL Solutionsフォローアップサービスの内容についてUL Solutionsに同意せず、満足のいく解決が得られない場合、製造者は不利益を被ることなく、問題の解決のために、UL Solutionsに申し立てまたは説明要求を提出できます。

UL Solutionsフォローアップサービスの判断に対して、異議申し立てまたは説明要求を行う必要がある場合は、[弊社までお問い合わせください](#)。



# UL認証製品を製造している製造者の責任

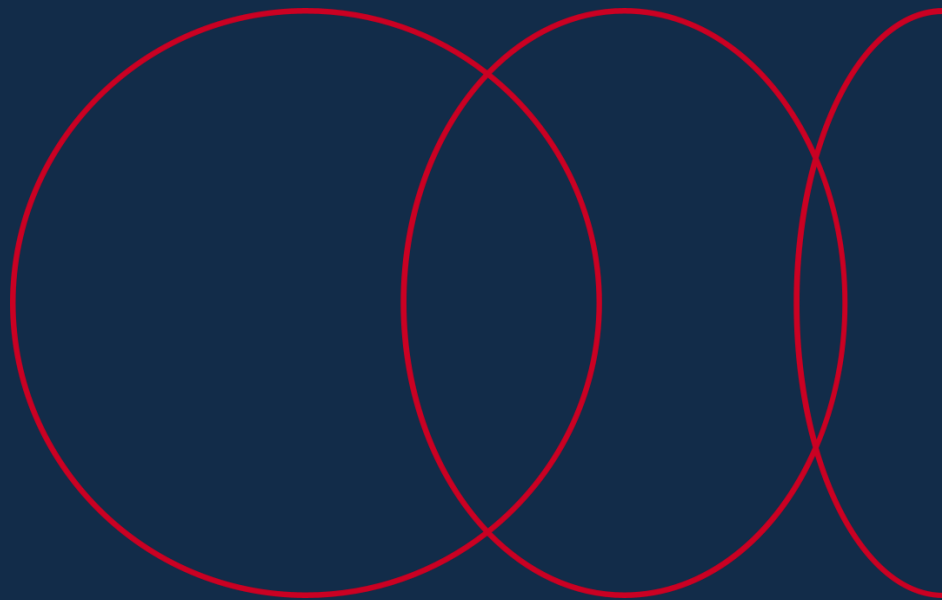


# UL認証製品を製造している製造者は、以下を行う必要があります



- UL Solutionsのすべての要求事項を完全に満たす製品のみで、ULマークが使用されていることを証明する。
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスによって定められているコンポーネントや材料のトレーサビリティを維持する。
- UL認証の要求事項に完全に適合していない、または許可されていない製品で、UL認証について言及しない。広告素材（ガイドラインは[こちら](#)）、電子媒体（Webサイト、電子メールなど）、販促品などでの言及も認められません。
- UL Solutionsフィールドエンジニアに製造施設への即時立ち入りを許可する。
- 不適合に対する是正措置を実施する。
- 最新の検査文書に[myUL](#)からアクセスする、あるいはそのハードコピーを保管する。
- UL Solutionsによって許可を受けた拠点でのみ、UL認証マークを適用する。
- 許可された場合に、UL認証製品用のULマークを複製する、あるいはUL Solutionsまたはオーソライズド・ラベル・サプライヤーからULマークを購入する。（詳細については、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスをご覧ください）。

セクション4：  
フォローアップ  
サービス用  
カスタマーサポート  
ツール



# myUL<sup>®</sup>クライアントポータル

さまざまな作業がmyULで行えます。



検査レポートやバリエーション・ノーティスの確認



UL Solutionsラベルの注文



最新のUL Solutionのファイル/レポートのダウンロード



お客様の製品サンプルをUL Solutionが受け取った日付のほか、返却、回収、廃棄、保管が行われた日付を確認できます



UL規格へのアクセスおよびダウンロード



見積り、注文、プロジェクトの詳細も確認できます

# myUL<sup>®</sup>クライアントポータル

myUL<sup>®</sup>は、UL Solutionsプロジェクトファイル、製品情報、文書、サンプル、サービスの可視性を高めるための安全なオンラインソースです。myULでは、適合性確保に向けたお客様の作業を簡素化するために役立つ、オンラインツールやデータベースへの安全なアクセスを提供します。お客様のアカウントから、UL Solutionsのレポート、プロジェクトの進行状況、バリエーション・ノート、検査レポート、UL Solutionsのスタッフディレクトリのほか、プラスチック、機器内配線用電線、プリント回路基板などのコンポーネントの技術データにアクセスできます。UL Solutionsフィールドエンジニアから提供される、お客様の企業のパーティーサイト番号（PSN）を使用すると、登録手続きが効率化されます。



# UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスの概要

- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスには、承認された製品の構造が記載されます。
  - UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスで示されている要求事項を満たす製品は、このプロセスで指定されたULマークを使用することができます。
  - このプロセスには、製造者が準拠する必要がある要求事項、およびUL Solutionsが継続的な適合性を評価するために使用する要求事項が記載されます。
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスは、初回検査または初回ロット検査の前に製造者に送付されます。
- 申請者および製造者は、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスの目的、要求事項、求められる精度を理解する必要があります。
- このプロセスにエラーが確認された場合、製造者は、UL Solutionsカスタマーエクスペリエンスケアまたはプロジェクトハンドラーに通知しなければなりません。
- ご質問がある場合は、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスを発行するプロジェクトハンドラーにお問い合わせいただくか、[弊社のウェブサイト](#)からお問い合わせください。
- UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスおよび他の文書の最新バージョンにアクセスするには、[無料のmyULアカウントに登録](#)してください。

# UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャの 主要要素

- オーソリゼーションページ – UL Solutionsの要求事項に適合する製品にULマークを適用することを、UL Solutionsによって許可された製造施設、および複数の製造拠点がある場合に割り当てられた、必須の工場識別マークを特定します。
- リスティング・マークのデータページ/Marks Hub – UL認証マークを構成するのに必要な要素を示します。
- アペンディックス – 製造者およびUL Solutionsに対する指示が含まれており、UL認証製品に対する責任および試験について概説します。また、UL Solutionsの試験所に送付されるUL Solutionsフォローアップサービスのサンプルに必要な試験についての説明も含まれます。
- フォローアップ検査の説明 (FUII) /標準化されたアペンディックスページ (SAP) – UL Solutionsフォローアップサービスプログラムに関する具体的な指示と義務が記載されます。製造者に対する指示の内容は、同じ製品カテゴリーであれば、すべて同じです。
- セクションジェネラル – 複数の製品に関連する指示、構造の詳細、およびマーキング情報が含まれます。
- ディスクリプションセクション – 通常は番号順に並べられ、UL Solutionsの認証を取得するために評価された製品のディスクリプションが記載されます。

\*お客様ご自身のUL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャは、[myUL](#)からアクセスできます。



# 検査レポート

検査レポートは、UL Solutionsフィールドエンジニアが工場検査の結果を文書で記録するのに使用します。

## 検査レポートの識別情報：

- 訪問に関する基本的な情報：UL Solutionsフィールドエンジニアの氏名、製造者の名前、場所、工場代表者など。
- 訪問のタイプ（定期検査、IPIまたは特別検査）。
- 訪問中に検査された全モデル。
- 追加のフォローアップ試験のためにUL Solutionsの試験所に送付する必要がある、製品サンプルに関する情報。

申請者および/または製造者は、検査レポートのコピーを受け取ります。これは、[myUL](#)からもアクセスできます。

# バリエーション・ノーティス

バリエーション・ノーティス (VN) は、要求事項に対する不適合を記録するために、UL Solutionsフィールドエンジニアによって発行される文書です。通常、製造プロセスの以下の側面に関する内容が含まれます。

- 試験装置の校正
- 試験
- 文書管理
- コンポーネントと材料
- 製品の構造
- マーキングとマニュアル
- トレーサビリティ

VNは、ULマークの不正使用が起きた場合、その状況について記録するために発行されることもあります。VNは[myUL](#)からアクセスでき、申請者および/または製造者に対して発行されます。



# VNの解決

VNが発行された場合、製造者には、不適合のULマーク製品に対処するための、次の3つのオプションがあります。

- UL Solutionsフォローアップサービス・プロシージャを使って、製品を適合させる
- 不適合製品についているUL Solutionsのマーキングを削除または消去する
- UL Solutionsの要求事項に適合していない製品を廃棄する



# リソースに関する追加情報

適合性を維持し、VNが発行された場合の是正措置を実施する：

UL Solutionsの要求事項への適合性を維持することは、製造者の責任です。今後の不適合を回避するため、製造者は根本原因分析を実行し、是正措置計画を作成する必要があります。UL Solutionsフィールドエンジニアは、処置が実施され、バリエーションが解決されたかを検証するため、すべてのVN項目についてフォローアップを行います。詳細については、[UL Solutions フォローアップサービスページ](#)にある「バリエーション・ノーティスと是正措置」ドキュメントをご覧ください。

## サンプルタグ

サンプルがフォローアップ試験のために試験所に送られる際、UL Solutionsフィールドエンジニアは、サンプルの各セットについてサンプルタグを作成し、これを取り付けます。製造者は、選択されたサンプルがスケジュール通りに正しい試験所に送付されるように確認する責任があります。UL Solutionsフィールドエンジニアが、発送方法を指示します。この試験の結果は、認証済み製品の製造プロセスが引き続き管理下にあり、製品認証の取得当時のプロセスと一致することを確認するためにも使用されます。

# セクション5： UL認証マーク





# UL認証マークのタイプ

## 認証のタイプ

- **リスティング** — 製品がUL Solutionsの要求事項に適合しており、弊社のリスティングプログラム、およびUL Solutionsフォローアップサービスプログラムに沿って製造されていることをUL Solutionsが確認した。
- **クラシフィケーション** — 製造者がUL Solutionsの要求事項に適合する製品を製造する能力を実証しており、認証マーキングに適用される要求事項および/または制限を理解しているものと、UL Solutionsが判断した。
- **コンポーネント・レコグニション** — UL Solutionsのリストッドまたはクラシファイド製品での使用を目的とした、部品またはサブアセンブリーを対象とする。

## 認証マークのタイプ

- **エンハンスト** — リステッド製品およびクラシファイド製品に推奨されるUL認証マーク。単一のエンハンストマークに、複数の市場向けの認証を含めることができます。
- **オルタネイトULマーク（認可された場合）** — UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスで許可された場合に、リストッド製品およびクラシファイド製品に使用できるオプションのUL認証マーク。
- **コンポーネント・レコグニション** — コンポーネント・レコグニション・マークの表示に関する情報については、UL Solutionsフォローアップサービス・プロセスをご覧ください。

# 適合性を確保するためのULマークの構成とデザイン

製品に表示されるULマークは、次の複数の主要な要素で構成されています。

- 適切なUL認証マーク：「CERTIFIED」、「LISTED」、「CLASSIFIED」など。
- 適切なレコグナイズド・コンポーネント・マーク。
- 特定の認証プログラムで要求される他の情報。これには、製品ID、認証に使用された規格、追加の認証マークなどが含まれます。
- ファイルナンバー、識別子、コントロールナンバー、シリアル番号、ロット番号、発行番号（認証マークのタイプに基づく）。
- さらに、UL Solutionsの提供する認証情報と矛盾しない限り、製造者の希望に応じて、その他の情報（会社名、電気定格、警告マーク、データコード、製造場所など）を認証マークに盛り込むことも可能です。



# ULマークの構成とデザイン

## 重要

- 独自のバージョンのULマークを制作するのではなく、[ダウンロード可能なULマークのアートワーク](#)を使用します。
- エンハンストUL認証マークを製品に利用できる場合があります。エンハンストマークの詳細については、UL Solutionsの[マークおよびラベル](#)ページをご覧ください。エンハンストUL認証マークには、製品が認証済みであることを確認するのに役立つ情報が含まれており、認証の範囲が説明されています。
- UL Solutionsは、ULマークの構成要素が記載された同じラベルに表示できる、製品に関する追加情報を要求する場合があります。

詳細については、[マーキング要件](#)をご覧ください。



# ULマークの調達

## UL Solutionsのラベル注文

タイプLラベルの注文の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。  
タイプRラベルの注文の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

## ULマークを調達する際に考慮すべき項目

- 要素、構成、場所、貼付方法
- ラベルの素材は、さらされる条件（温度、表面の種類、環境など）に対して適切な評価を受けていますか？
- 利用可能期間は3年に制限されているため、UL Solutionsラベルの注文（紙またはホログラム）は、当面のニーズに合わせて行ってください。3年後に、UL Solutionsラベルを新しいものと交換する必要があります。

製品またはULレコグナイズド・コンポーネントに使用できるULマークの種類が不明な場合は、[UL Solutionsカスタマーエクスペリエンスセンター](#)までお問い合わせください。ULマークの意味に関する詳しい情報については、弊社の[マークおよびラベル](#)ページをご覧ください。





# ULマークの不正使用

ULマークは、UL Solutions認証の要求事項を満たす製品にのみ使用できます。製造者がUL Solutionsの要求事項に適合していない場合、UL SolutionsはULマークの使用を保留するか、製造工場での検査の頻度を増加させます。

- ULマークの使用に関する適切な管理が実証されたら、通常の検査スケジュールに戻すことができます。
- 監視や追加の管理の実施に伴う、追加の検査および管理費は、製造者に請求するという取り決めがなされていない限り、すべて申請者が責任を負うものとします。
- ULマークの不正使用がその後も発生すると、認証の取り消しを含む、より厳しい措置が講じられる可能性があります。
- ULマークの不正使用にお気づきになった場合は、[弊社までお知らせください。](#)

製品認証にあたり、UL Solutionsをお選びいただき、ありがとうございます。ご不明な点がある場合や、追加サービスをご希望の場合は、UL Solutionsフィールドエンジニア、または弊社までお問い合わせください。

